



学校だより

園里っ子

須坂市立豊丘小学校
平成28年5月30日
文責：渋谷



過日のPTA資源回収では、大変お世話になりありがとうございました。地域の皆様が、小学校の資源回収のために、家庭で資源物をしっかりと取っておいていただいたというお話を沢山お聞きしました。地域の皆さんが学校を支えていただいていることを本当に実感しました。また、過年度PTAのOBの皆さんにもお手伝いいただきました。本当に感謝です。ありがとうございました。

5月の校長講話より

絵本「かあさんのこもりうた」は、東日本大震災の津波により被災された宮城県亘理町の小野さん一家のお話をもとにつくられました。今日は、この小野さん一家のお話をします。小野さん一家は、絵本のクマの一家と同じで、お父さんとお母さん、お兄さん、お姉さん、小学校3年生の望美ちゃんの5人家族でした。

3月11日は東北地方を、地震が襲った日です。最初に、大きな地震がきて、みんなは大急ぎで山のほうに逃げました。地震がおきた時には、子ども達とお母さんは別々の場所にいたので、お互いの安否が気になりました。おかあさんの方では、津波が来ることも予想されていたので、子どもたちが逃げ遅れてしまったのではないかと、心配になり、意を決して家にもどり、そして津波に流されてしまいました。他の家族は、皆無事でしたが、お母さんだけが津波に流されて亡くなってしまったのです。

優しいお母さんを亡くして小野さん一家はとても悲しい毎日を送っていました。そんなある日、亡くなったお母さんから、3人の子どもたちにあてた手紙が届きました。（絵本では、まねっこ鳥が歌のメッセージを伝えます）小学校3年の望美ちゃんが小学校入学の時におかあさんに買ってもらったランドセル。このランドセルのメーカーが行っている「未来へつなぐタイムレター」という特典は、ランドセルを買った人の手紙が、およそ3年後にランドセルを使う人に届くというものです。そして、小学校3年生の夏休み、望美ちゃんに3年前のお母さんの手紙が届きました。3年前におかあさんが書いた手紙には、なんて書いてあったと思いますか？手紙には「元気で学校に通ってほしい」「あかるく元気な子どもに育ててほしい」という内容のことが書いてあったようです。手紙を読んだ望美ちゃんは、お母さんが願ったように、これまで元気であることができていたのでしょうか・・・？悲しみのどん底にいた、小野さん一家は、時をこえて届いたお母さんの手紙を握りしめながら、再び希望に向かって歩み始めました。

3人兄弟の「いのち」は、お母さんが「いのち」をかけて生んだ「いのち」。そして、「いのち」をかけて、津波から、守ろうとした「いのち」ではなかったでしょうか？



4月 熊本地震

ひとの「いのち」も自分の「いのち」も、みんな願いをもった大切な「いのち」。そして誰もが精一杯に明るく生きるべき「いのち」です。この絵本は、そんなことを教えているように思います。

絵本「かあさんのこもりうた」は、1年生から順番に回覧した後、図書館に置くことにします。

学級園（畑）に苗が植まりました。

1年生が畑に「ポップコーンの種」を蒔いていました。トウモロコシの種とポップコーンの種は違うのだそうで、種を見せてもらうと確かにトウモロコシとは違った宝石のような種でした。小さな指で土に穴をあけて、大切に蒔いていました。1年生が最後に種まきをして、全部の学年が、市川さんからお借りしている畑に苗や種を植え終わりました。ジャガイモ、ナス、スイカ、キュウリ、トマト、オクラなど…様々な作物がにぎやかに植えられました。収穫が楽しみです。



縦割り活動（1～6年まで全校構成の小グループ活動）

豊丘の子ども達の「お掃除の時間」は「ぴかいち」だと思えます。本当に良く働くことができる子ども達だと普段から感心しています。広い校舎を皆で分担していることが、責任を持って一生懸命に働く意識に繋がっているように思えます。また、5月中に行っていた「縦割り清掃」は、責任を持ってお掃除を分担して取り組む姿勢を高学年から低学年へ伝えていく事ができた活動だと思います。5月27日（金）には、グラウンドで縦割り班の飯盒炊さんを行いました。先生方の指示を意識的に少なくし、高学年の班長さんが班を動かして活動することができるようになりました。どの班も協力しあって楽しく活動できました。そして、どの班も立派にカレーとご飯が炊きあがりました。「ちゃんとお昼ご飯ができて良かったね」「おいしいね」そんな声が聞かれました。班で協力し思いを寄せて作った食事は「おいしい」はずです。皆で協力し働く良さが実感できた「縦割りカレー」の活動だったと思います。



交通事故に気をつけましょう

1年間で、最も日が長い季節がやってきました。放課後も長い時間遊ぶことができます。この時期に、一番に気を付けてほしいのは交通事故の防止です。

特に、公道のキックボード走行は法的にも禁止されています。車輪があって、ブレーキも付いていないものを坂道で乗ること自体、非常に危険だと言えます。キックボードをお持ちの家庭は、ぜひとも今一度、この時期に声をかけて確認頂くようお願い致します。

